多様な価値観に触れ、新しい時代を生き抜く人間力を

# 和田小学校



## 一人一人に合わせた学びを

小さな学校であるメリットを活かし、子供一人一人 の個性を尊重した個人に合わせた学びを推進して います。また、音楽や体育などは学年を超えて学 ぶことで多様性・社会性を育てます。



この地に800年続く遠山の霜月祭り(国指定重要 無形文化財)を地域の人とともに学んだり、古くか ら続くお茶やサツマイモ芋の栽培・販売を行うなど、 地域の伝統を学び、地域を愛する心を育てます。



でる品川区の品川学園や、東京の郁文館グ ローバル高校など、年代や場所などを拡げて、 幅広く交流することで広い視野を育てます。

## やまざと親子留学とは・・・

豊かな自然に囲まれた遠山郷へ親子で移住し、小規模 ながらのびのびとこの地ならではの特色ある教育を受 けていただくプログラムです。

地域と自然のなかで、子供の個性を育める環境を

# 和田保育園

## 人間の根っこを育む自然保育

恵まれた環境を活かし、野菜や山菜など季節ごと の収穫体験や川遊びなどを積極的に行っています。 自然との触れ合いを通じて子供たちの感性を育て



## 地域みんなが家族

・人数だからこそ、園児全員が兄弟のように接 し、思いやりや気遣いなどを学んでいきます。 また地域との交流も盛んで、地域みんなが地域 の子供として大切に育ててくれています。



## 小学校との交流が盛ん

お茶摘みやサツマイモの栽培など和田小学 校と合同の事業も積極的に行っています。 小学校入学前から交流があることで、子供 同士顔と名前を覚え、安心して進学すること



**安心のサポート体制** で家族で安心して移住し、暮らしていただくための制度をご用意しております。



#### すぐに入居できる住宅

親子で住める住宅を安価で提 供します。親子留学生活助成 制度を利用できるので、家賃 の自己負担は発生しません。



#### 地区での生活サポート

業先の紹介や家庭菜園場所の 紹介・栽培支援などお困りご との相談にのります。

#### 親子留学生活助成制度

1家族当たり毎月 15,000 円を支給します。 また引っ越し費用として 100,000 円を 1 回支給します。 他にも病院通院費や各種補助金など 様々なサポートをご用意しております!

#### >募集条件

- (1) 就学前の子供から小学校6年生までの児童がいる家族で、飯田市立和田保育園および和田小学校の親子留学の趣旨に 賛同し、目的をもって留学を希望する園児および児童の家族。ただし、留学する園児および児童の兄弟、姉妹がいる場合、 飯田市立遠山中学校に通うことができます。
- (2) 親子一緒に飯田市南信濃地区に居住し、保護者は PTA 活動など子供たちの育成に協力的である家族。 南信濃地区への住民票の異動を原則とします。
- (3) 学校の集団生活を営むことができる児童・生徒。

- (1) 留学の形態:親子留学。飯田市が提供する住宅等に親子で入居します。
- (2) 留学期間: 就学前の子供から小学校6年生まで。原則1年単位で更新を行います。 ただし南信濃地区にある飯田市立遠山中学校への進学を希望する場合は別途相談により判断します。

その他の制度についての詳細は、 ト やまざと親子留学ホームページ:https://wadapagos.com/join/oyako

実際どうなの…?

# → 保護者のみなさんの声》

遠山での暮らしには、都会では味わえないような自然 の中で楽しめる遊びが沢山あります。

また車の通りも少なく、安全できれいな空気を肌で感じ子供が全力で走り回ることが出来、子育てには良い 環境です。

さらに、都会では希薄になっている多世代の人と様々な交流を通して、幼い頃からしっかりとした挨拶をすることの大切さや社会の中で生活していく事を学ぶことが出来る場所です。

そして、課外授業の機会も豊富です。伝統芸能や自然を生かした作物の収穫体験など、郷土で自然と共に生きるというかけがえのない時間を過ごせます。

最後に和田小学校の良いところは、少人数なので一人 一人に合わせた教育が受けられます。我が子はおかげ に、元気で明るく伸び伸びと過ごしています。



#### 吉川 有里子さん

お子さん 4年生 【千葉県より転校) 現在和田保育園は年長4人、年中3人、年少2人、未満2人の11人です。

少人数なので先生方が一人一人をしっかり見てくれ、 自然の中でのびのびと過ごせる環境はありがたく思っ ています。

地域の皆さんも子供達を温かく見守ってくれており、 保護者同士の仲も良く助け合って子育てをしています。 いいことばかりではなく大変なこともあるかもしれま せんが、メリットデメリット両方見極めて南信濃がい いと来てくれる方がいたら嬉しく思います。



#### 山崎 和樹さん

お子さん 6歳 和田保育園保護者会長

## 地域のサポーターを紹介します

南信濃 1500 委員会会長 牧島 定好さん



わたしたちは、帰ってくる事ができる故郷をもっています。 ここ南信 濃で一緒に学んでみませんか? 和田宿にぎやかし隊 肉のスズキヤ若女将 鈴木 志保さん



26歳で移住してきて20年。 一緒に山暮らししませんか?

和田宿にぎやかし隊 ゲストハウス太陽堂オーナー 水戸 幸恵さん



私も新米移住者。困ったことが あったら何でも相談してください。

▶ お問い合わせ先…飯田市南信濃自治振興センター 〒399-1311 長野県飯田市南信濃和田 2596-3

電話:0260-34-5111

メール: minamisoumu@city.iida.nagano.jp

やまざと親子留学ホームページ:https://wadapagos.com/join/oyako

運営主体

南信濃 1500 委員会

協力

飯田市健康福祉部 子育て支援課・保育係

飯田市教育委員会事務局 学校教育課・学務係

# やまざと親子留学





#### 遠山郷ってこんなところ…

遠山郷は、長野県飯田市の南部、 岡県との県境に位置する、山深い名 に位置する山村です。 コンビニはありませんが、地域密着

のスーパーや医療機関など生活に必要なものがコンパクトにまとまっており、大自然と人々の生活がバランスよく共存している土地です。



お申し込み見学はこちらからどうぞ!



https://wadapagos.com/join/oyako